愛について、ある土曜日の面会室（2009）

QU'UN SEUL TIENNE ET LES AUTRES SUIVRONT
SILENT VOICE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 120分
初公開日 2012/12/15
公開情報 ビターズ・エンド

【キャッチコピー】
フランス・マルセイユ　ある土曜日の朝――愛する人への想いを胸に　３人は面会室へと向かう…。

【解説】
　これが長編デビューとなるフランスの新星レア・フェネール監督が、それぞれの想いを胸に刑務所の面会室へと向かう３組の男女の心の軌跡を丁寧な筆致で描き出したヒューマン・ドラマ。
　サッカーに夢中な少女ロール。ある日、恋人のアレクサンドルが逮捕されてしまう。未成年の面会には大人の同席が必要と知り、偶然知り合った病院スタッフの青年に付き添いを願い出る。仕事も恋人との関係もうまくいっていないステファン。見知らぬ男性から彼と瓜二つの受刑者と入れ替わるという奇妙な依頼をされ、多額の報酬に目がくらんでこの提案を受けてしまう。アルジェリアに住むゾラのもとに、フランスで暮らす息子が殺されたという知らせが届く。その死の真相を知ろうとフランスへ渡ったゾラは、捕まった犯人の姉に接触を図り、交流を深めていく。ある土曜日の朝、それぞれの事情を抱えた３人が、刑務所の面会室へと向かうが…。

【クレジット】

監督	レア・フェネール	Léa Fehner	
脚本	レア・フェネール	Léa Fehner	
	カトリーヌ・パイエ	Catherine Paillé	
撮影	ジャン＝ルイ・ヴィアラール	Jean-Louis Vialard	
音楽	リュック・メイヤン	Luc Meilland	
出演	ファリダ・ラウアジ	Farida Rahouadj	ゾラ
	レダ・カテブ	Reda Kateb	ステファン
	デルフィーヌ・シュイヨー	Delphine Chuillot	セリーヌ
	ディナーラ・ドルカーロワ	Dinara Drukarova	エルザ
	マルク・バルベ	Marc Barbe	ピエール
	ポーリーヌ・エチエンヌ	Pauline Etienne	ロール
	ヴァンサン・ロティエ	Vincent Rottiers	アレクサンドル
	ジュリアン・リュカ	Julien Lucas	アントワン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.